

=====

STBJニュースレター (NO. 10)

=====

平素より、ストップ結核パートナーシップ日本にご理解、ご協力頂きまして有難うございます。

STBJでは、個人会員の皆様とのコミュニケーションを活発にしていきたいと考えております。

メールアドレスをお持ちの皆様にSTBJの活動をニュースレターとしてご紹介させて頂いています。

■□■□■□■□■□■□■□

2012年3月～4月

STBJ活動報告

■□■□■□■□■□■□■□

＝平成23年度 決算理事会を開催＝

【2012年3月12日】

水道橋ビル5F

理事会 17:00～

#### 1. 決算理事会

3/15 (月) 17:00～ 水道橋ビル 5F

出席 理事 13人、監事 1人 (理事合計 27人)

欠席 理事 14人 (委任状 10人)

※ゲスト 小沼 士郎氏 (外務省国際協力局国際保健政策室長)

#### 議 事

第1号議案 平成23年度決算報告 ⇒ 承認

第2号議案 個人会員退会の基準 ⇒承認

#### 報告事項

##### 1. 外務省NGO補助金

インドネシアの伝統的影絵「ワヤン」を活用した啓発活動に関する調査

##### 2. アクションプラン改訂 (12月に実施)。

##### 3. その他

#### 会計

レセプション ￥5113

## 2. 認定 NPO 法人

3/7 国税局へ相談 3/13 初回提出 3/16 追加提出

国税局からコメント

・ 役員の割合（一つの組織から三分の一以上×）

現在は、理事、監事 28 人中、9 人が予防会所属。

認定期間の H22、H23 だけでなく、認定以後も

割合がオーバーした時点で認定が取り消される。

→ できるだけ、予防会でない方の役員の数を増やす。

決算理事会後、ザンビアの活動家ウィンストン・ズルさんの  
葬儀の様子映像を見ながら、簡単なレセプションを行いました。

### =啓発活動=

【2011 年 3 月 21 日】

#### 「記者発表」の実施

11 : 00~11 : 40 厚生労働記者会

<http://www.stoptb.jp/>

### =外部会議への参加=

【2011 年 3 月 22 日】

#### 第 102 回 GII/IDI に関する外務省/NGO 懇談会

14 : 00~17 : 00

外務省中央 669 号室

## 1. TICADIV フォローアップ会合について

（外務省）麻妻信一 中東アフリカ局アフリカ第二課長

（NGO）稲場（特活）アフリカ日本協議会 国際保健部門ディレクター

外務省：2 月 28 日に JICA 国総合研で開催される TICAD プロセス・

モニタリング合同委員会の内容を踏まえた上で、横浜行動計画の

保健に関するターゲットの進捗報告、および上記会合に関する詳細について報告。

NGO：2 月 29 日に開催する市民社会シンポジウムについて報告。

## 2. 国連婦人の地位委員会（CSW）について

(外務省) 高橋愛子 総合外交政策局人権人道課 事務官  
(NGO) 原 ひろ子

### 3. Prince Mahidol Award Conference について

(外務省) 小沼 士郎 国際協力局国際保健政策室長  
会合の内容および日本政府・世銀共催で開催された保健財政に関するサイドイベントに関する報告。

### 4. IMF・世界銀行年次総会について

(外務省) 中原直人 国際協力局地球規模課題総括課 主席事務官  
(NGO) 山田太雲 (特活) オックスファム・ジャパン アドボカシー・マネージャー  
今年の年次総会の主要議題に、「国際保健」があがっている(財政と人材)。  
特に「保健財政」については、途上国の保健医療サービスの普遍的カバレッジ実現に向けた財政政策オプションに関する調査研究プログラム“Universal Challenge Program(UNICO)”に向けた中間報告を行うことになっており、この一環として、日本の国民皆保険制度の経験に関する共同研究を日本政府と実施。  
⇒GII/IDI でもワーキンググループを発足し、洞爺湖サミットのときと同様に何らかの文書を出す方向(4/27(金))。

### 5. Post MDGs と国際保健について

(外務省) 小沼 士郎 国際協力局国際保健政策室  
母子保健については、いくつかの国で off track である。  
今後は、human security sustainability の視点から「〇〇人を救う」など具体的な数字が示される可能性がある。

**【2012年3月1、2日】**

#### **第17回国際結核セミナー**

『世界結核デー 記念フォーラム 3月1日 17:30~19:00

テーマ: 若者にしのび寄る結核 どこにリスクが潜んでいるのか?

ポスター展示

『インドネシアの伝統的影絵“ワヤン”を活用した

啓発活動に関する調査報告』

**=調査の実施=**

【2012年4月23日】

**H23年度NGO補助金 プロジェクト調査事業**

インドネシアの伝統的影絵「ワヤン」を活用した啓発活動  
に関する調査の完了。

外務省負担：¥831,986.-

自己負担：¥834,420.-

=その他=

【2012年3月末】

**認定NPO法人の申請**

NPO法人への寄付を促すことにより、NPO法人の活動を  
支援するために税制上設けられた措置を受けるため、  
東京国税局へ申請。

【2012年4月27日】

**結核国際研修50周年記念式典及びシンポジウムの後援決定**

公益財団法人結核予防会結核研究所が実施している  
国際研修50周年記念式典がJICAなど関係者を中心に7月下旬に開催予定。

【2012年4月27日】

**IMF・世銀年次総会CSOフォーラムについて**

外務省・NGO懇談会GII/IDIのNGOメンバーによって  
保健ワーキング・グループを結成し、シンポジウムの開催を検討。  
ポストMDG'sも視野に入れて、主要課題となっている  
「国際保健」について重要性をアピールしていく方向。

-----\*\*\*☆-----\*\*-----\*-----\*\*\*☆☆--\*☆-----\*\*☆

※このニュースレターの配信を希望されない方は  
下記メールアドレスまでお知らせくださいませ。

[kaiin@stoptb.jp](mailto:kaiin@stoptb.jp)

(担当 宮本/下谷)

-----\*\*\*☆-----\*\*-----\*-----\*\*\*☆☆--\*☆-----\*\*☆